

1 目 標

- (1) 生徒が自主的、自発的に活動することによって自主性や課題解決能力を育成する。
- (2) 部活動として他の部員と活動することにより、協調性や責任感、連帯感などを育て、また努力による達成感や充実感を感じられるようにする。
- (3) 互いに競い、励まし、協力する中で友情を深めるとともに、学級や学年を離れて仲間や指導者と密接に触れ合うことにより学級内とは異なる人間関係の形成を勉強する。

2 本年度の運動部活動

(1) 休養日及び活動時間について

- ① 休養日 平日：水曜日

休日：土曜日か日曜日（大会等で休めないときは次週に振り代える）

- ② 活動時間 平日：2時間程度

休日：3時間程度

（活動時間は実際に活動している時間で準備・片付けや練習試合などの移動や空き時間等は除く）

- ③ その他

- ・定期考査1週間前（土日含む）は部活動を行わない。
- ・夏季休業日はお盆を中心に3日以上連続の休養日をとる。冬季休業日は年末年始を中心に3日以上連続の休養日をとる。学年末・学年始休業日は2日以上連続の休養日をとる。

(2) 大会参加、県外遠征等

- ・校外で活動する場合は校外活動届を提出すること。また、大会に参加する場合は主催団体を、県外遠征等を計画する場合は詳細にその予定を明記し、許可をとること。
- ・部活動懇談会や配布文書で、大会や遠征の予定を早めに保護者に連絡すること。

3 その他

(1) 設置部活動について

野球・ソフトテニス（男女）・ハンドボール・郷土芸能・音楽・美術

(2) 部活動顧問者会

4月 部活動の顧問決定、共通ルールの確認
あとは随時必要があれば開催する。

(3) 部費の取扱について

生徒総会で協議・決定する。